

2	ダイヤル発信制限 (M421)	ダイヤルキーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、電話帳の登録・修正を制限します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ダイヤル発信制限中でも、次の操作は可能です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への発信</li> <li>電話帳、ペア機能、メモリNo.(00~99)を利用した発信</li> </ul> </li> </ul>
	電話帳制限 (M422)	電話帳とペア機能の表示・操作を制限します。
	着信時相手表示	「電話帳制限(M422)」を「ON」に設定した場合、着信やCメール受信があったときに、電話番号や電話帳に登録された名前を表示するかしないかを設定します。 「表示する」「表示しない」 <ul style="list-style-type: none"> <li>「電話帳制限(M422)」を「ON」に設定すると、「着信時相手表示」の設定画面が表示されます。</li> </ul>
	メール制限 (M423)	Eメール/Cメール/緊急地震速報の利用を制限します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>メール制限中でも、メールは受信できます。</li> </ul>
	EZweb制限 (M424)	EZwebの利用を制限します。
	EZアプリ制限 (M425)	EZアプリの利用を制限します。



◎各機能の制限設定中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

## シークレット情報を表示するかどうかを設定する (M426)

シークレットを設定した情報は、「シークレットモード(M426)」が「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 待受画面で [4] [2] [6] → [表示する] / [表示しない]

「表示する」に設定すると、待受画面に が表示されます。



memo

◎電源をOFFにすると、シークレットモードは自動的に「表示しない」に戻ります。

## 着信を拒否する (M43)

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受画面で [4] [3] → ロックNo.を入力 →

2	指定番号 (M431)	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。
	指定番号一覧	着信を拒否する電話番号を10件まで登録できます。
	ON/OFF設定	「指定番号一覧」に登録した電話からの着信を拒否します。 「ON1(メッセージ1)」「ON2(メッセージ2)」「ON3(メッセージなし)」「OFF」
	非通知 (M432)	電話番号を通知しない電話からの着信を拒否します。 「ON1(メッセージ1)」「ON2(メッセージ2)」「ON3(メッセージなし)」「OFF」
	公衆電話 (M433)	公衆電話からの着信を拒否します。 「ON1(メッセージ1)」「ON2(メッセージ2)」「ON3(メッセージなし)」「OFF」

電話帳登録外 (M434)	電話帳に登録されていない電話番号からの着信を拒否します。 「ON1(メッセージあり)」「ON2(留守メモ)」「ON3(メッセージなし)」「OFF」
通知不可能 (M435)	電話番号を通知できない地域、電話からの着信を拒否します。 「ON1(メッセージあり)」「ON2(メッセージなし)」「OFF」
着信拒否解除 (M436)	着信拒否の設定を一括して解除します。
着信履歴保存 (M437)	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

### memo

◎ 着信拒否を設定すると、以下のメッセージが流れます。

メッセージ1、メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
メッセージなし	(接続できなかったことをアナウンスでお知らせします)
「指定番号」のメッセージ2	ただいま都合により電話をお受けすることができません
「非通知番号」のメッセージ2	発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直してください
「公衆電話」のメッセージ2	公衆電話からの電話はお受けできません
「電話帳登録外」の留守メモ	(留守メモの応答メッセージが流れます)

- ◎ お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送/フル転送を設定している場合は、「メッセージなし」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
- ◎ 割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

## 設定や保存データをリセットする(M44)

機能設定をお買い上げ時の設定に戻したり、メモリに保存されている内容を削除できます。

### 1 待受画面で

2 機能リセット (M441)	各機能の設定をすべてリセットします。 ▶ P.257「機能リセット(M441)でリセットされる内容」
メモリリセット (M442)	メモリに保存されている内容をすべて削除します。 ▶ P.260「メモリリセット(M442)でリセットされる内容」
EZアプリリセット (M443)	EZアプリをすべて削除し、EZアプリ設定をすべてリセットします。
オールリセット (M444)	「時間/料金目安(M12)」で行うリセット操作、「機能リセット(M441)」「メモリリセット(M442)」「EZアプリリセット(M443)」「学習内容リセット(M445)」を一度に行います。
学習内容リセット (M445)	通常変換機能/予測変換機能の学習内容と、絵文字/記号/顔文字の使用履歴(絵文字/記号/顔文字の欄の一行目)をリセットします。

### memo

◎ 他に起動している機能がある場合はリセットできません。他の機能を終了してからリセットの操作を行ってください。

### ■ リセットにより削除されるEZアプリについて

「メモリリセット(M442)」「EZアプリリセット(M443)」「オールリセット(M444)」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリも含め、EZアプリはすべて削除されます。